

アンケート調査票送信FAX番号:019-621-6314

## 博士課程改組に関するアンケート

岩手大学では、平成31年度に現在の「工学研究科（博士後期課程）」から「理工学研究科（博士課程）」への改組を計画しています。このアンケートは、企業や自治体等の皆様に、新しい博士課程の構想をお知らせするとともに、計画策定の参考にさせて頂くためのものであり、博士課程進学・入学全般や岩手大学の博士課程改組に対するお考え、ご意見を是非お聞かせ願います。

以下の設問にお答え下さい（選択した回答の記号に○を付けて下さい。「その他」の回答を選択した場合は（ ）内に回答を記入して下さい）。

なお、アンケートで得られた情報や回答は、上記目的のための統計資料としてのみ利用し、目的以外に利用することはありません。

企業・団体等名： \_\_\_\_\_

- 大学院工学研究科博士後期課程改組（構想中）のお知らせの「改組の特徴」に掲げた項目1、2、4及び5について、企業・団体等の立場から評価できますか？
 

項目1	A. 大いに評価できる	B. ある程度評価できる	C. 評価できない
項目2	A. 大いに評価できる	B. ある程度評価できる	C. 評価できない
項目4	A. 大いに評価できる	B. ある程度評価できる	C. 評価できない
項目5	A. 大いに評価できる	B. ある程度評価できる	C. 評価できない
- 設問1について、特にご意見がありましたらお聞かせ下さい（自由記載）。  
〔 \_\_\_\_\_ 〕
- 今後、理工学研究科の博士号取得者を採用する可能性はありますか？
 

A. 採用したい	B. 可能性はある	C. 可能性はない
----------	-----------	-----------
- 設問3で、AまたはBと回答された企業・団体等にお訊ねします。理工学研究科の博士号取得者を採用する場合、どのような能力を期待しますか？（複数回答可）
 

A. 専門知識	B. 専門技能	C. 課題解決能力	D. リーダーシップ力
E. 英語力	F. その他（ _____ ）		
- 設問3で、AまたはBと回答された企業・団体等にお訊ねします。採用時期はいつ頃になるでしょうか？
 

A. できるだけ早く	B. 約5年後	C. 約10年後
------------	---------	----------
- 設問3で、AまたはBと回答された企業・団体等にお訊ねします。どの分野の博士号取得者を採用したいですか？（複数回答可）
 

A1. 物質化学分野	B1. 電気電子通信工学分野	C1. デザイン工学分野
A2. 生命科学分野	B2. 知能情報工学分野	C2. メディア工学分野
A3. 数理・物質科学分野	B3. 機械・航空宇宙工学分野	
A4. 材料科学分野	B4. 社会基盤・環境工学分野	
- 理工学研究科（博士課程）では、企業・団体等からの社会人の受け入れも従来通り行います（修士号を持っていない方も実務経験が豊富であれば受け入れ可能です）。社員・職員を博士課程に送り出す可能性はあるでしょうか？
 

A. 送り出したい	B. 本人の希望次第	C. 可能性はない
-----------	------------	-----------
- 設問7で、Aと回答された企業・団体等にお訊ねします。送り出したいと考えている動機は何ですか？
 

A. 社員・職員教育として	B. 大学との共同研究の推進	C. 大学設備の利用
D. その他（ _____ ）		
- 博士課程学生の比較的長期（1～3ヶ月）のインターンシップを受け入れることは可能ですか？
 

A. 可能である	B. 今後検討する	C. 難しい
----------	-----------	--------
- 改組計画を含め、博士課程に対するご意見、ご要望をお聞かせ下さい（自由記載）。  
〔 \_\_\_\_\_ 〕

ご協力ありがとうございました。